

8月定例記者会見要旨

今月の定例記者会見を始めさせていただきます。

台風9号、10号に続き、20日（土）に台風11号が発生し、トリプル台風という異例の事態に警戒を強め、その間、避難準備情報、避難勧告を、土砂災害警戒区域の124世帯、356人に向けて発令したところです。

特に、関東地方に上陸した台風9号につきましては、22日（月）午前8時11分に、大雨警報（浸水害）・洪水・暴雨警報が発表され、予断が許されない状況の中で、気象庁のモデル事業で龍ヶ崎市に来ていただいている酒井気象予報士から直接アドバイスをいただきながら、警戒を一層強めてまいりました。

その後台風9号は、午後1時頃に千葉県館山付近に上陸し、その後進路が本市方面になることから、暴風・大雨から市民の皆様の生命を守る事を第一に、先日の台風7号等の影響により地盤等が心配な土砂災害警戒区域を対象に、午後1時に避難準備情報を発令し、避難所を開設するとともに、暴風雨の中での外出の抑制などを呼び掛けてきました。

市内におきましては、市役所をはじめとする周辺地域で、約1時間程度に渡って停電し、市民サービスが一時ストップするなど、市民生活に様々な影響を与え、また、最大瞬間風速32m/sを記録するなど、各地域で倒木被害など強風による傷跡を残しました。現在、台風9号は、東北地を縦断し、北海道に上陸し北上を続けており、特に北海道の皆様にとりましては、台風11号に引き続いての豪雨災害ということになってしまい、心からお見舞い申し上げますとともに、これ以上被害が広がらないことを願っています。

また8月は、4年に一度のスポーツの祭典「リオデジャネイロオリンピック」で、寝不足の日々が続いた皆さんも多かったのではないのでしょうか。新たな歴史と世界中の人々に大きな感動を与え、日本時間で22日（月）に17日間の熱戦に幕を閉じました。

前会のロンドンオリンピックを超え、メダルの獲得数が過去最多となるなど、日本選手のすばらしい活躍に、我々も大きな喜びと大きな感動をいただきました。

特に、流通経済大学に勤務されるトライアスロン男子代表の田山選手、フイージー代表として男子柔道に出場されたナウル選手、また、流経大出身で男子7人制ラグビーに出場された合谷選手には、心よりお疲れ様と申し上げますとともに、2020年に向け、また、新たな目標に向かって、更に活躍されます事を、心よりご祈念を申し上げます。

閉会式で、五輪旗が小池東京都知事に引き継がれ、次回のオリンピックが東京へとバトンタッチされました。この日本選手団の大きな成果と応援した我々の喜びや感動を、2020年の東京オリンピックへと繋げて行っていくことを期待しています。

それでは、本日の情報提供を始めさせていただきます。

はじめに交通防犯課から茨城県交通安全キャラバン隊の本市訪問についての情報提供でございます。

茨城県交通安全キャラバン隊は、8月23日（火）・24日（水）の2日間をかけて、茨城県交通対策協議会長である橋本県知事からのメッセージを伝達するため、県内のメッセージ伝達市町村でそれぞれセレモニーを行いながら移動するもので、本市には2日目である24日（水）に最後の訪問地として、訪問されます。

本市は、本年6月に、交通死亡事故連続ゼロ300日を達成し、橋本知事から表彰を受けたところであり、その記録は現在も継続中で、8月中には365日死亡事故ゼロも記録することができました。

今回の交通安全キャラバン隊の訪問は、引き続き、交通死亡事故ゼロ日の継続と、更なる交通安全に対する啓発に繋がっていけばと思っています。

続きましては、施設整備課からの情報提供でございます。

8月27日（土）、龍ヶ崎市歴史民俗資料館におきまして、公共施設の里親を対象にした、刈払機の取扱講習会を開催いたします。

里親とは、公園や道路などの市が管理する公共施設を我が子に見たて、愛情をもって美化活動などの日常管理を行い、まちづくりに参画しているボランティアの方々のことでございます。

里親の皆様に対し、市が行う支援といたしまして、活動に必要なごみ袋の支給や、年4回以上の活動を行い、活動期間が1年を超えた団体のサインの設置などを行っており、今回の講習会は、市の活動支援のひとつとして、実施する事業でもございます。

本市におきましては、平成16年度より制度の運用を開始し、現在、79団体1,824名の里親が84施設の管理を行っています。団体数及び里子施設数につきましては、近隣市町村の中で最も多く、「市民活動日本一」を目指したまちづくりの取組みの一つとして、今後、さらなる制度の拡充を推進してまいります。

続きまして、企画課から「当市から式秀部屋への差入れ」についての情報提供でございます。

これは、本市のふるさと大使でもある式守秀五郎氏が親方を務める式秀部屋所属力士の地元産の新米等を食べてもらい、大相撲9月場所での健闘を

願って差し入れをするものです。

本市では、龍ヶ崎市内に部屋を構える式秀部屋と本市出身の稀勢ノ里を応援する大相撲応援ツアーを毎年開催するとともに、日本相撲協会に激励訪問の申請・許可を得たうえで、式秀部屋への差し入れを平成24年度から年2回（1月場所前と9月場所前に）行っています。

今回につきましては、9月6日（火）11時00分頃に式秀部屋を激励訪問し、前回と同様、地元産である横田農場の龍ヶ崎産新米60kg、国産鶏モモ肉、国産豚ロース肉の3品を差し入れするというものでございます。

（合計5万円相当分）

以上で、本日の情報提供を終わりとさせていただきます。なお、詳細につきましては、このあと担当から説明させていただきます。